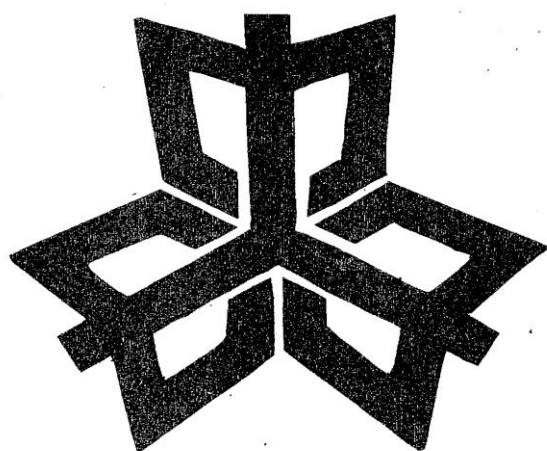


平成29年度 矢巾町民スポーツ大会実施要項



希望と誇りと活力にあふれ 躍動するまち やはば

NPO法人矢巾町体育協会／矢巾町教育委員会

目 次

1. 矢巾町民スポーツ大会総則

第37回 矢巾町民スポーツ大会開催要項	1
---------------------	---

2. 矢巾町民スポーツ大会競技別実施要項

第23回 男女混合ソフトバレーボール大会	8
第23回 男女混合スローソフトボール大会	11
第23回 マレットゴルフ大会	13
第23回 ペタンク大会	16
第8回 男女混合輪投げ大会	17

3. 各種大会実施要項（種目別協会主催）

矢巾町民ゴルフ選手権大会	21
第17回マレットゴルフオープン大会	22
第27回 矢巾町テニス大会	23
第9回 矢巾町マレットゴルフ町長杯	24
第30回 矢巾町ゲートボール選手権大会	25
第47・48回さわやか町民ペタンク大会	26
第36回 福祉チャリティー矢巾町民ゴルフ大会	28
第62回 矢巾町野球大会	29
第15回 マレットゴルフシニア大会	30
第38回 矢巾町剣道大会	31
第10回矢巾町野球協会会長杯	32
第21回矢巾町マレットゴルフヘルシー大会	35
矢巾町行政区対抗卓球大会	36
第32回 矢巾町ボウリング大会	37
平成29年度 矢巾町バドミントン大会	38
第51回 矢巾町卓球選手権大会	39

第39回 矢巾町中高年卓球大会	39
平成29年度 矢巾町チーム対抗バドミントン大会	41
第14回 矢巾町スキーチャレンジカップ大会	42

4. 第69回岩手県民体育大会期日及び会場

5. 第37回矢巾町民スポーツ大会統一申込用紙
第37回矢巾町民スポーツ大会得点集計表

第37回 矢巾町民スポーツ大会開催要項

I 総 則

1. 開催の趣旨

矢巾町民スポーツ大会は、生涯スポーツとして日常生活にとけ込んだスポーツの振興を図るため、ひとり一学習、一スポーツ、一奉仕を目指し「スポーツをいつでも、どこでも、いつまでも」をスローガンに町民の健康・体力づくりの向上、地域コミュニティの醸成、スポーツ人口の拡大と地域の親睦と交流を深め、健康で明るい人間形成をめざし「日本一健康な町 やはば」づくりに資する。

2. 主 催

NPO法人矢巾町体育協会・矢巾町教育委員会

3. 主 管

矢巾町体育協会種目別協会

4. 実施競技・期日・会場

競 技 種 目 名	期 日	会 場
男女混合ソフトバレーボール大会	平成29年6月18日	町民総合体育館他
男女混合スローソフトボール大会	平成29年7月2日・9日	かっこうグラウンド他
マレットゴルフ大会	平成29年8月27日	室岡マレットゴルフ場
ペタンク大会	平成29年9月10日	ペタンク場
男女混合輪投げ大会	平成30年1月14日	町民総合体育館

5. 競技方法

- (1) 矢巾町民スポーツ大会競技別開催要項による。
- (2) 各競技とも競技別規則を厳守すること。

- (3) 競技は、チーム対抗とし、別表—1の区割りとする。
- (4) 年齢別種目については、該当年齢とする。
- (5) 選手変更は、各競技の第1試合が始まる前までとする。
- (6) 競技開始の整列時点で各種目別要項に違反する（メンバーが揃っていない）場合は友好試合とする。
- (7) チーム編成が参加資格に違反している場合は友好試合とする。
- (8) 試合終了後、その試合への抗議は認めない。又、その試合は成立したものとする。
- (9) 試合開始30分前には、競技のできる状態で会場へ集合すること。
- (10) 副審、塁審、線審、点審等の協力員は、競技別実施要項により必ず協力すること。

6. 基準日

年齢区分の基準年月日は、平成29年4月1日とする。

7. 参加資格

- (1) 矢巾町民であること。
- (2) 年齢区分は、別表—2のとおりとする。
- (3) 1人2種目まで出場を認める。ただし、50歳以上は3種目まで認める。
- (4) 参加者は、スポーツ傷害保険等に加入することを原則とする。事故等については、主催者はいっさい責任を負わない。
- (5) 以上のほか、競技別実施要項による。

8. 採 点

- (1) 参加得点
参加得点は、競技種別ごとに参加チーム10点とする。

- (2) 競技得点
競技得点は、各種別のチームに次の得点を与える。

ア. マレットゴルフ

第1位50点・第2位40点・第3位30点・第4位25点・第5位23点
第6位21点・第7位19点・第8位17点、第9位13点、第10位12点、第11位11点、第12位10点、第13位9点、第14位8点、第15位7点、第16位6点、第17位5点、第18位4点とする。

イ. ペタンク

第1位50点・第2位40点・第3位（2チーム）30点・第5位（4チーム）20点・第9位（8チーム）10点・第17位（2チームもしくは4チーム）5点とする。

ウ. 男女混合ソフトバレーボール・男女混合スローソフトボール・男女混合輪投げ

第1位50点・第2位40点・第3位(2チーム)30点・第5位(4チーム)20点・第9位(8チーム)10点とする。

※ なお、参加チームが少ない場合は代表者会議において対戦方法を協議する。

※ 総合成績上位8位以内で同点があった場合は、5大会の成績でより上位に入賞したチームを上位とし、順位を決定する。

9. 参加申し込み

(1) 参加申し込み期限は、競技別実施要項に定めるものとし、締切日を遵守すること。

(2) 申し込み方法は、定められた期日までに申込書により矢巾町民総合体育館(電話 697-4646 FAX 697-4907 有線 3380) e-mail: y-taikyou@diary.ocn.ne.jp)へ申し込むこと。

10. 代表者会議及び組合せ抽選

各競技別実施要項による。

11. 表彰

(1) 競技別表彰は3位までとし、3位決定戦は行わない。

(2) 総合表彰は次のとおりとする。

- ① 総合優勝・・・・・・・・・・優勝旗、賞状、トロフィー
- ② 総合準優勝・・・・・・・・・・準優勝杯、賞状、トロフィー
- ③ 総合第3位・・・・・・・・・・第3位杯、賞状、トロフィー
- ④ 総合第4位・・・・・・・・・・第4位賞状、トロフィー
- ⑤ 総合第5位・・・・・・・・・・第5位賞状、トロフィー
- ⑥ 総合第6位・・・・・・・・・・第6位賞状、トロフィー
- ⑦ 総合第7位・・・・・・・・・・第7位賞状、トロフィー
- ⑧ 総合第8位・・・・・・・・・・第8位賞状、トロフィー

12. 総合開会式、総合閉会式

(1) 総合開会式は、最初の種目のときに行う。

(2) 競技別開会式は行わない。

(3) 総合閉会式は、全種目終了後別途行う。

対抗チーム区割表

別表-1

対抗チーム	行政区名	対抗チーム	行政区名
高田1区	高田1区	下北	下北
高田2区	高田2区	新田1区	新田1区
高田3区	高田3区	新田2区	新田2区
藤沢	藤沢	矢巾1区	矢巾1区
西徳田1区	西徳田1区	矢巾2区	矢巾2区
西徳田2区	西徳田2区	矢巾3区	矢巾3区
東徳田	東徳田1区	南矢幅1区	南矢幅1区
	東徳田2区	南矢幅2区	南矢幅2区
間野々	間野々	南矢幅3区	南矢幅3区
土橋	土橋	南矢幅4区	南矢幅4区
北郡山	北郡山	南矢幅5区	南矢幅5区
上赤林	上赤林	南矢幅6区	南矢幅6区
下赤林	下赤林	南矢幅7区	南矢幅7区
南昌	南昌	和味	和味
広宮沢1区	広宮沢1区	岩清水	岩清水
広宮沢2区	広宮沢2区	北伝法寺	館前
流通センター	流通センター		桜屋
南煙山	城内	室岡	室岡
	南煙山	太田	太田
煙山	煙山	白沢	白沢
矢次	矢次		

年 齡 区 分 表

別表－ 2

区 分	生 年 月 日	
小 学 生 以 下	平成 17 年 4 月 2 日 以 降	
中 学 生 以 上	平成 17 年 4 月 1 日 以 前	
18 歳 以 上	平成 11 年 4 月 1 日 以 前	
20 歳 未 満	平成 9 年 4 月 2 日 以 降	
20 歳 代 (20 歳以上～30 歳未満)	昭和 62 年 4 月 2 日 以 降 平成 9 年 4 月 1 日 以 前	
30 歳 代	(30 歳以上～35 歳未満)	昭和 57 年 4 月 2 日 以 降 昭和 62 年 4 月 1 日 以 前
	(35 歳以上～40 歳未満)	昭和 52 年 4 月 2 日 以 降 昭和 57 年 4 月 1 日 以 前
40 歳 代	(40 歳以上～45 歳未満)	昭和 47 年 4 月 2 日 以 降 昭和 52 年 4 月 1 日 以 前
	(45 歳以上～50 歳未満)	昭和 42 年 4 月 2 日 以 降 昭和 47 年 4 月 1 日 以 前
40 歳 代 (40 歳以上～50 歳未満)	昭和 42 年 4 月 2 日 以 降 昭和 52 年 4 月 1 日 以 前	
50 歳 代 (50 歳以上～60 歳未満)	昭和 32 年 4 月 2 日 以 降 昭和 42 年 4 月 1 日 以 前	
60 歳 以 上	昭和 32 年 4 月 1 日 以 前	
70 歳 以 上	昭和 22 年 4 月 1 日 以 前	

第37回 矢巾町民スポーツ大会

総合開会式

日 時 平成29年6月18日（日）
午前8時～
場 所 矢巾町民総合体育館

次 第

1. 開会のことば 矢巾町体育協会副会長
2. 優勝旗・杯返還
第36回 総合優勝 新田1区チーム
第2位 藤 沢チーム
第3位 高田2区チーム
3. 主催者挨拶 矢巾町体育協会会長
4. 激励の言葉 矢巾町長

矢巾町議会議長
5. 選手宣誓
6. 閉会のことば 矢巾町体育協会副会長

第37回 矢巾町民スポーツ大会

総合閉会式

日 時 平成30年2月2日（金）
午後6時～
場 所 矢巾町公民館 大研修室

次 第

- 1・ 開会のことば 矢巾町体育協会副会長
- 2・ 成績発表 矢巾町体育協会副会長
- 3・ 表彰 矢巾町教育委員会教育長
- 4・ 主催者挨拶 矢巾町体育協会会長
- 5・ 祝辞 矢巾町長
矢巾町議会議長
- 6・ 閉会のことば 矢巾町体育協会副会長

矢 巾 町 民 ス ポ ー ツ 大 会
競 技 別 実 施 要 項

(得 点 種 目)

第23回 男女混合ソフトバレーボール大会

1. 期 日 平成29年6月18日（日）午前9時競技開始
2. 会 場 矢巾町民総合体育館他
3. 競技規定
 - (1) 矢巾町ソフトバレーボール競技及び現行の日本バレーボール協会9人制規則を準用する。
 - (2) 試合方法はトーナメント方式とする。
 - (3) チーム編成は、選手と監督・コーチ・マネージャー各1人とする。
 - (4) 選手は背番号・胸番号をつけること。
 - (5) 前の試合の第1セット終了後にメンバー表を提出すること。
 - (6) 判定に対する抗議は一切認めない。
 - (7) 主審は、バレーボール協会で行う。
 - (8) 副審、線審、点審は、組み合わせ表の指示により協力すること。
4. 参加資格
 - (1) 大会総則7による。
 - (2) 男子 昭和47年4月1日以前に生まれた者。（45歳以上）
女子 昭和52年4月1日以前に生まれた者。（40歳以上）
5. 参加申込 平成29年5月24日（水）～平成29年6月2日（金）午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
6. 代表者会議 平成29年6月6日（火）午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議及び抽選会 室で行う。

ソフトバレーボール競技規則

1. コー ト 9人制男子バレーボールコートを使用する。
 21.0m×10.5m

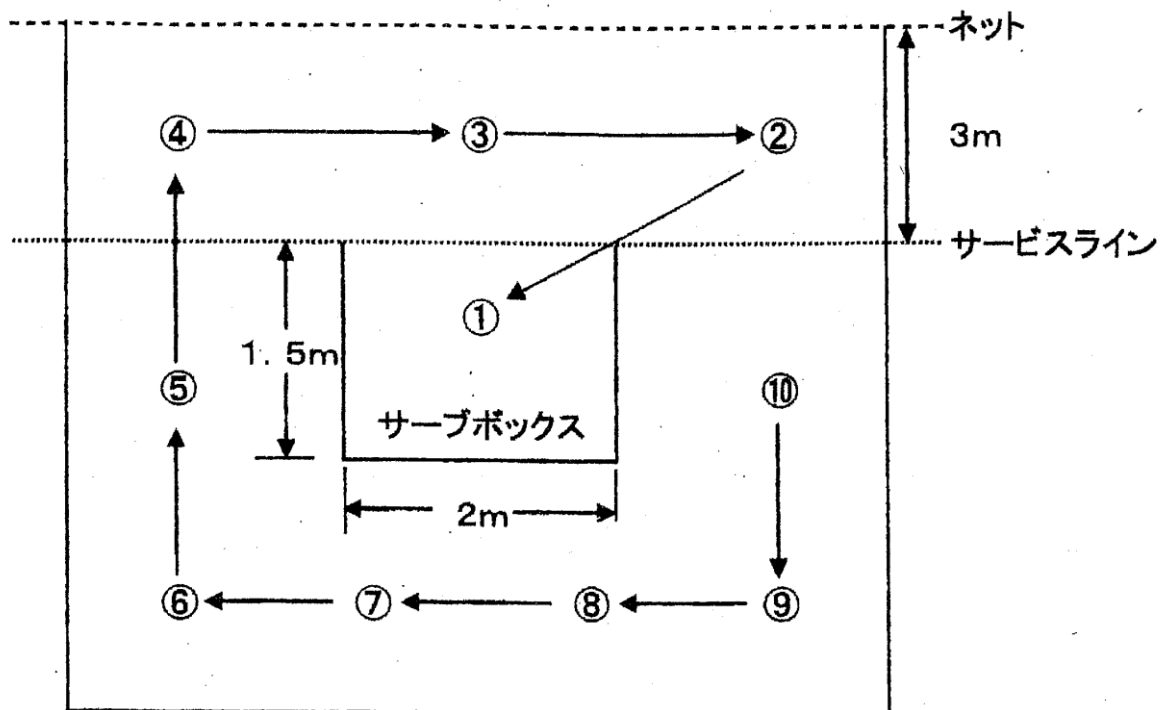
2. ネット バレーボール用ネット
 高さ 2.24m

3. ボール ソフトミニバレーボール（78cm±1）

4. チーム編成 男子45歳以上・女子40歳以上で、1チーム20人以内とし、コート内の選手は10人で対戦する。

5. 競技方法 (1) 1チーム20人以内とし、コート内の選手は10人で男子5人、女子5人とする。
 (2) ゲームは3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝者とする。
 (3) 得点はラリーポイントとし、1セット15点とし、14対14の時は2点連取するか17点を先に取った方を勝者とする。
 (4) チェンジコートは各セットが終わった時に行う。（3セット目は一方のチームが8点を取った時に行う。）
 (5) 作戦タイムは、1セット2回（1回30秒）以内とする。セット間のタイムアウトは3分以内とする。
 (6) メンバーチェンジは、1セット3回までとし、1度退いた競技者はそのセットは再び競技に参加できない。
 (7) ①サーブは1回とし、サーブボックスの中で腰より下からのアンダーサーブで行う。
 ②ボールがネットに触れて相手コートに入った場合は、アウトとなる。

③サイドアウトで新しくサーブ権を得たチームは、次の図のようなローテーションを行い、サーブボックスのポジションの人がサーバーとなる。



6. 反 則 競技者が次の反則をした場合は相手チームの得点となる。

- | | |
|--|---------------|
| (1) オーバーネット | (2) タッチネット |
| (3) ドリブル | (4) ホールディング |
| (5) オーバータイムス | (6) サーブ順を誤った時 |
| (7) サーブ時点で与えられたポジションから動いた時 (アウト・オブ・ポジション) | |
| (8) 中衛、後衛の選手がサービスラインを超えてアタックした時 (6人制ルールを適用する。) | |
| (9) その他はバレーボールの9人制のルールを準用する。 | |

第23回 男女混合スローソフトボール大会

1. 期 日 予選（1回戦～3回戦） 平成29年7月2日（日） 午前9時競技開始
準々決勝・準決勝・決勝 平成29年7月9日（日） 午前9時試合開始
2. 会 場 かつこうグラウンド・広宮沢公園野球場・鹿妻公園グラウンド
3. 競技規定
及び方法
 - (1) 矢巾町民スポーツ大会ソフトボール競技規則とする。
 - (2) 試合球はケンコージョイフルスローピッチソフトボール3号とし、バットはソフトボール3号バットを使用すること。
 - (3) 監督及び選手は、野球帽（女性はサンバイザー可）、ユニホーム等を着用（半ズボン禁止）すること。
 - (4) 試合方法はトーナメント方式とする。
 - (5) 試合は、7回戦又は50分試合とする。延長は1回としノーアウト満塁から打者1番、1塁走者11番、2塁走者10番、3塁走者9番として行う。（時間内に限る）
 - (6) 決勝は7回戦とし、延長は9回までとする。
 - (7) チーム登録は13人以上で、男子18歳以上40歳未満2人、40歳以上4人、50歳以上2人、60歳以上1人、女子18歳以上2人の者が常時出場していること。
 - (8) 再出場1人1回で3人まで認める。
 - (9) 投手は地面から1.5m以上3.0m以下の空間をアーチを描くように投げなくてはならない。
 - (10) 上記9に違反した投球を打った時、及び空振りした時は不正投球にはならない。
 - (11) 死球による進塁はない。
 - (12) 盗塁による進塁はない。
 - (13) 走者は、打者がボールを打つまで離塁できない。
 - (14) 投球による捕手のパスボールでの進塁は認めない。
 - (15) 暴投による進塁は1個とする。
 - (16) 投手はどちらか一方の足が投手プレートにふれてから投球する。
 - (17) 打者はバントした場合アウトになる。

- (18) ツーストライク後の打球がファールボールになった場合、打者はアウトになる。
- (19) ストライクゾーンは打者が自然な打撃姿勢にはいるときの肩の一番高い位置から両膝頭の底部までの範囲を通過しなければならない。
- (20) 試合終了予定時刻10分前には新しいイニングに入らない。
- (21) 決勝以外は5回以降7点差でコールドゲームとする。
- (22) 勝敗が決しないときは、ポジションごと11人の抽選とする。
- (23) ポイントスパイク（イボイボ）に限り使用を認める。
- (24) 投手間距離は13mとする。（ただし、公式は14.02m）
- (25) 前の試合の3回終了後にメンバー表2通を当該審判に提出し、キャプテントスを行う。
- (26) 背番号はフリーとし、監督は30番、主将は10番とする。
- (27) 判定に対する抗議は、一切認めない。
- (28) ベンチは、組み合わせ番号の若いほうを1塁側とする。
- (29) 審判員は、組み合わせ表の指示にしたがい必ず出すこと。

4. 参加資格

- (1) 大会総則7による。
- (2) 平成11年4月1日以前に生まれた者（18歳以上）男子・女子
昭和52年4月1日以前に生まれた者（40歳以上）男子
昭和42年4月1日以前に生まれた者（50歳以上）男子
昭和32年4月1日以前に生まれた者（60歳以上）男子

5. 参加申込

平成29年6月7日（水）～平成29年6月16日（金）午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。

6. 代表者会議 及び抽選会

平成29年6月20日（火）午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議室で行う。

第23回 マレットゴルフ大会

1. 期 日 平成29年8月27日（日）
- | | |
|------|---------------|
| 受 付 | 午前8時00分～8時30分 |
| 開始式 | 午前8時40分 |
| 競技開始 | 午前9時00分 |
2. 会 場 室岡マレットゴルフ場
3. 競技規定
- (1) 日本マレットゴルフ協会競技規則及び矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
 - (2) 競技は、18ホール（パー72）のストロークプレーで、4人の合計打数により順位を決定する。なお、参加チーム数が18チームを超える場合は、A及びBの2組に分けて競技を進行する。
 - (3) 1位の打数が同じ場合は、指定されたホールでプレーオフを行い、4人の合計打数により決定する。2位以下の打数が同じ場合は、チーム上位3名の合計スコア、尚タイの場合は上位2名の合計スコアにより決定する。（ただし、上位18チームに限る）
 - (4) チーム編成は、1チーム4人とし、男女を問わず50歳未満のものが常時1名以上出場していること。また、選手の交代は、スタート後9ホール終了時点毎の交代可とする。交代した場合は、元の選手と後の選手の氏名をスコアカードに併記すること。
 - (5) 申し込みは1チームとし、選手の登録は4名以上とする。
 - (6) 組分けは大会事務局において行う。
 - (7) 用具は必要により大会事務局で準備する。
4. 参加資格 大会総則7による。
5. 参加申込 平成29年8月9日（水）～平成29年8月18日（金）午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
6. 代表者会議 平成29年8月22日（火）午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議室で行う。

マレットゴルフ規則

◆マレットゴルフのマナー

1. プレーヤーがアドレスしたときは、他のプレーヤーは静粛を保ち、動いてはならない。
2. 前の組のプレーヤーが打球の到達距離外に出るまで、次の組のプレーヤーはプレーをしてはならない。
3. ホールアウトした場合、速やかにグリーンから出なければならない。
4. ボールの間違いを避ける為、スタート前に同伴者の試合球の色を確認すること。
5. プレーするときは「〇〇何打目」と氏名・打数を同伴者に分かるようにコールすること。

◆準備

1. プレーヤーは競技大会に、必ずボールを2個以上持参すること。
2. プレーヤーはマーカー（ない場合は硬貨など代用できるもの）を持参すること。

◆規則

1. 競技開始の順番は抽選またはジャンケンにより打順を決める。また、2打目以降はボールの位置がホールから遠い者から打つ。
2. スタートホール以降は前のホールの打数の少ない者からの打順とする。
3. スコアカードの記入は各自で行う事を原則とする。ホール終了後、同伴競技者による記入確認をしなければならない。
4. 打ったボールが他のボールに当たった時は、プレーヤーのボールは止まった位置から打たねばならない。当たったボールは元の位置に戻すこと。
5. 打球の際、他のボールが妨げとなる時は、「マーク」を要求し、ボールを取り除いてもらうことが出来る。マークの要求のないときは、勝手にマークしてボールを取り除いてはならない。
6. ラウンド中、プレーヤーは自分のパートナー以外の人に、アドバイスを与えたり、求めてはならない。
7. 各ホールの標準打数の2倍の打数を打ってもホールに入らない場合、またはOBを同一ホールで3回打ったときはギブアップとし、そのホールを終了し次のホールへ移る。そのホールの打数は、標準打数の2倍とする。
8. 空振りとは1打とする。押し出し、かき寄せ、すくい上げは1打罰を付加し、元の位置から打ち直ししなければならない。
9. コース上に小石や枯れ枝等の障害物がある場合、取り除くことが出来る。ただし、土中にある石や生長物などは取り除いてはならない。
10. ボールに泥、砂等がついてプレーに支障があるときは、同伴者の同意を得て、マークしてからボールを拭くことが出来る。
11. 打球がOBラインを越えたときはOBとし、打った地点から打ち直ししなければならない。（OBの場合、ストロークで1打、OBの罰で1打となるので、打ち直しは3打目とな

る) 打球がOBラインを越えても再びコース内に戻って止まればセーフとする。但し、白杭に赤の帯を巻いた杭と杭の間をボールが越えた時点でOBとする。

12. ボールが打てないところにいった場合は、「アンプレアブル」を宣言し、ワンスティック以内でカップに近づかない位置から1打付加して打つことが出来る。

第 2 3 回 ペタンク大会

1. 期 日 平成 2 9 年 9 月 1 0 日 (日) 午前 9 時競技開始
2. 会 場 矢巾町ペタンク場
3. 競技規定
 - (1) 国際ペタンクプロヴァンサル連盟競技規則を準用し、一部ローカルルールとして、時間制を採用する。
 - (2) 競技は、トリプルス11点先取制 (3 対 3) とし、ボールは 1 人 2 個使用する。
 - (3) 試合は、予選はリーグ戦、決勝はトーナメント方式とする。
 - (4) 各試合とも 4 0 分、または 1 1 点先取とする。
 - (5) リーグ戦上位 2 チームが決勝トーナメント戦に進む。
 - (6) リーグ戦の順位決定は、①勝数、②対戦時の結果、③当該者の得点差の順で行う。
 - (7) 競技中の審判は、対戦チームが協議し行う。
 - (8) チーム編成は 3 人制で中学生以上であり、且つ、男女を問わず 6 0 歳未満のもの 1 名以上が常時出場していること。
 - (9) 申し込みは、1 チームとし、選手登録は 3 名以上とする。
 - (10) ブロック割は、9 ブロックもしくは 1 0 ブロックとする。
4. 参加資格 大会総則 7 による。
5. 参加申込 平成 2 9 年 8 月 2 2 日 (火) ~平成 2 9 年 9 月 1 日 (金) 午後 5 時まで
に矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
6. 代表者会議 平成 2 9 年 9 月 5 日 (火) 午後 6 時 3 0 分から矢巾町民総合体育館会議
及び抽選会 室で行う。

第8回 男女混合輪投げ大会

1. 期 日 平成30年1月14日（日）午前9時競技開始（受付：8時30分～）

2. 会 場 矢巾町民総合体育館

3. 競技規定 (1) 矢巾町民スポーツ大会輪投げ競技規則及び日本ワナゲ協会公認規則
及び方法 を準用する。

(2) 試合は、予選を単独投輪方式とし、決勝を交互投輪方式とする。

また、予選及び決勝の投輪順は、次のとおりとする。

1. 小学生以下
2. 中学生～40才未満（男）
3. " （女）
4. 40歳以上60歳未満（男）
5. " （女）
6. 60歳以上70歳未満（男）
7. " （女）
8. 70歳以上 （男）
9. 70歳以上 （女）

予選は、単独投輪方式により、1人2セット（9本×2回）行い、得点の良い方を正式記録とし、チームの合計点により上位16チームが決勝トーナメントに進出する。同点の場合は、チーム内でより高い得点者がいるチームを上位とする。

決勝は、予選上位16チームの交互投輪方式によるトーナメント戦とし、勝敗数により勝負を決する。

(3) 選手登録は1チーム20名以内とし、次の区分によりチームを構成すること。

ア、小学生以下	男女問わず1名
イ、中学生以上～40歳未満	男女各1名
ウ、40歳以上60歳未満	〃
エ、60歳以上70歳未満	〃
オ、70歳以上	〃
	合 計 9名

(4) 選手の交代は、予選のセット間での交代は認めない。また、決勝トーナメントでの1ゲーム内の交代も認めない。(予選と決勝の間、決勝のゲームとゲームの間は認める。)

(5) 審判は、組合せ表の指示により各参加チームから協力すること。

4. 参加資格 大会総則7による。
5. 参加申込 平成29年12月20日(水)～平成30年1月5日(金)午後5時までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。*12/29(金)～1/3(水)の期間は町民総合体育館が休館日のため受付できません。
6. 代表者会議 平成30年1月9日(火)午後6時30分から矢巾町民総合体育館会議室で行う。
及び抽選会

輪投げ競技規則

1. 用具

(1) 台 (ワナゲ台)

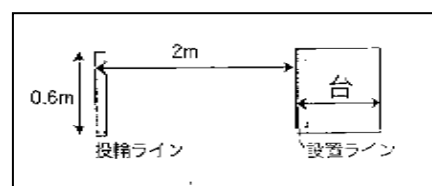
木製60cm×60cmの白地、上段左より4・9・2、中段左より3・5・7、下段左より8・1・6の数字を茶色で印した日本ワナゲ協会公認台。各数字の上にはポール(得点棒)を固定し、台裏には傾斜をつけるための脚2本をつける。傾斜角度は20°(±1°)。

(2) リング(輪)

赤色リング4本・黄色リング4本・青色リング1本の計9本。ゴム製で外径16.5cm(±1mm)、内径13.5cm(±1mm)、肉厚12mm×9mm、重量135g(±3g)の日本ワナゲ協会公認リング。

2. コート

投輪ライン(長さ60cm)から台までの距離は2mとし、平坦な場所に設置する。



3. 投輪ルール

(1) ラインを踏まない。

(2) 両足は床につけて投輪する。(図のようにかかとを浮かせてもよい)

(3) 投げたリングが静止するまで投輪ラインを越えたり、次のリングを投げない。



4. 競技方法

(1) 単独投輪方式(予選)

①1人が9本のリング(赤色4・黄色4・青色1)を続けて投げる。

②リングはどのように持って投げて構わないが、投輪ラインの手前から投げる。その時、両足は地面に接していなければならない。また、ラインを踏んだり、越えたりしてはならない。違反があったリングは、無効リングとして取り除く。

③棒に入っているリングが無効リングによって外れた場合は、外れたリングをもと通り棒に戻す。ただし、ワナゲ台に乗っていたリングが移動した場合はそのままとする。一度床に落ちたリングがその後台上に乗った場合は、無効リングとしてその都度取り除く。

④ワナゲ台の上に乗っていたリングが、その後のプレーで棒に入った場合、有効リングとなる。

*投輪中は台が動いてもそのままにしておく。

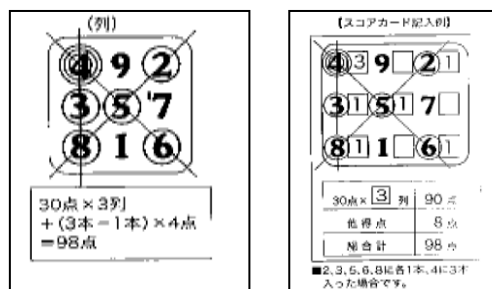
⑤得点は、9本全部のリングを投げ終わった後、審判が計算する。

【得点】

◆リングが入っていた下の数字が得点となる。

◆縦横斜のいずれか1列にリングが入った場合は『一期の原則』により15点×2=30の点数になる。

- ◆全部のボールに1本ずつリングが入った場合は「上がり」（パーフェクト）で300点となる。



(2) 交互投輪方式（決勝）

- ①代表者のジャンケンで勝った方が先攻（赤色リング4本）、負けた方が後攻（黄色リング4本）となり、（『負け後攻の原則』）1投ずつ交互に投輪する。2人目以降については、負け後攻の原則を適用する。
*青色リング（アンカーリングと呼ぶ）は投輪ライン付近の、投輪に支障のない場所に置く。
- ②各4本ずつのリングを投げ終わり、互いの点数を確認した後、点数の低いプレイヤーには「アンカー権」が与えられる。同点の場合は、アンカー権は施行されない（『和の原則』）。
- ③得点は、アンカーリング投輪後に、審判が互いの点数を確認する。
- ④試合は1セットのみ行い、1チーム9人の勝数で勝敗を決する。9人が投げ終わっても、勝敗が決しない場合は各チームで選出した代表者による「一投勝ち」で勝敗を決する。
*「一投勝ち」とは、各自1本ずつリングを投げ、点数の高いものを勝ちとする方法である。それも同点の場合は、勝負が決まるまで投げ合う。
- ⑤セットの途中で勝敗がついても試合は最後（9人目）まで行う。

<リングの投げ方・有効リング・無効リングは単独投輪方式と同じ。>

【得点】

得点の数は単独投輪方式と同じ。

*アンカーリングにも『一期の原則』が適用される。

各種大会実施要項

矢巾町民ゴルフ選手権大会

1. 期 日 平成29年5月7日(日)
2. 集合場所 新山コースクラブハウス集合 9時20分スタート
(30分前受付終了のこと)
3. 会 場 岩手ゴルフ倶楽部(新山コース)
4. 主 催 矢巾町ゴルフ協会
5. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
6. 参 加 料 2,000円(プレー費用、食事代等は別途とし個人負担とする。)
7. 参加資格 矢巾町に住所もしくは職場があること。
8. 連絡先 電話 697-4924 矢巾町ゴルフ協会(村松)
9. その他
 - ・参加者はゴルフの出来る服装で参加のこと。
 - ・用具等は各自持参のこと。

第17回マレットゴルフオープン大会

1. 主催 矢巾町マレットゴルフ協会
2. 後援 NPO法人矢巾町体育協会
3. 期日 平成29年5月14日(日)
受付 午前8時～20分
開会式 午前8時30分～
スタート 午前9時
4. 会場 室岡マレットゴルフ場
5. 参加資格 小学校5年生以上の者とし、会員以外の参加は自由とする。
6. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会規則並びに矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
(2) 競技は、2ラウンド、36ホールズ・ストロークプレー(パー144)とする。
(3) 組合せは男女混合とする。
(4) 競技スタートは各ホールから同時スタートとする。
(5) 1位のスコアが複数名の場合は、主催者の指定するホールにおけるプレーオフにより優勝者を決する。2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
7. 表彰 表彰はすべて男女別にする。
(1) 優勝、2位、3位、4位、5位
(2) 飛び賞(10位、15位、20位、以下5飛び)
(3) ブービー賞
(4) 参加賞(上記の賞を受賞したものを除く全員)
(5) 平和賞 1ラウンド・2ラウンドとも同スコアで最少の者。
(6) ドラゴン賞 1ラウンド目とする。
(7) ニアピン賞 1ラウンド目とする。
(8) ホールインワン賞 ホールインワンを達成した者全員。
8. 参加料 会員は500円、会員以外は1,000円、小・中学生無料。
【注意】 昼食・飲物は含まないので、必要により各自持参のこと。
参加料は大会当日、受付の際納入のこと。
9. 参加申込 申し込みは5月9日(火)までとし、地区担当リーダーが所定の用紙に参加者を取りまとめ、下記協会事務局にFAXで申込むこと。個人で申込む場合は電話での申し込みも受け付ける。申し込み期日を厳守のこと。

※矢巾町マレットゴルフ協会事務局(事務局長 近江 庸次 TEL/FAX 697-1370)

第 2 7 回 矢巾町テニス大会

1. 主 催 矢巾町テニス協会
2. 後 援 NPO法人矢巾町体育協会
3. 期 日 平成 2 9 年 6 月 4 日 (日)
平成 2 9 年 1 0 月 8 日 (日) (ダブルス)
午前 8 時集合 8 時 1 5 分開会式 9 時試合開始
4. 会 場 広宮沢公園テニスコート
5. 種 目 一般男子・一般女子
6. 参加資格 矢巾町に住所もしくは職場を有する者。
7. 試合方法 (1) トーナメント方式 組み合わせは協会で作成。
(2) 1 セットマッチ (6 ゲームオール後 1 2 ポイントタイブレーク)
(3) 審判は原則的にセルフジャッジとする。
8. 試 合 球 ダンロップフォート
9. 参 加 料 ダブルス 1 組 3, 0 0 0 円
10. 参加申込 参加料を持参のうえ当日会場にて受付いたします。
11. 表 彰 第 3 位まで表彰する。
12. 抽 選 協会抽選とする。
13. そ の 他 (1) ウェアは運動しやすい服装であれば自由としますが、シューズは
テニスシューズを使用すること。
(2) パートナーのいない人については、協会に相談を受けます。
(3) 雨天の場合は、全て 1 週間順延になりますが、両日とも雨の場合、
試合は中止となります。
(4) その他 (財) 日本テニス協会競技規則を準用する。

第9回 矢巾町マレットゴルフ町長杯

1. 主催 矢巾町マレットゴルフ協会
2. 後援 矢巾町、矢巾町商工会
3. 期 日 平成29年7月23日(日)
受 付 午前8時～20分
開会式 午前8時30分～
スタート 午前9時00分
4. 会 場 室岡マレットゴルフ場
5. 参加資格 小学校5年生以上で、矢巾町に居住する者または町内に勤務する者。
6. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会競技規則並びに矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
(2) 競技は2ラウンド、36ホールズ、ストロークプレー(パー144)とする。
(3) 組合せは男女混合とする。
(4) 競技スタートは各ホールから同時スタートする。
(5) 1位のスコアが複数名の場合は、プレーオフにより優勝者を定める。
2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
7. 表 彰 表彰はすべて男女別にする。
(1) 1位、2位、3位、4位、5位
(2) 飛び賞(10位、15位、20位、以下5飛び)
(3) ブービー賞
(4) 参加賞(上記の賞を受賞したものを除く全員)
(5) 平和賞 1ラウンド・2ラウンドとも同スコアで最小の者。
(6) ドラコン賞 1ラウンド目とする。
(7) ニアピン賞 1ラウンド目とする。
(8) ホールインワン賞
8. 参加料 会員は500円、会員以外は1,000円、小・中学生は無料
参加料は大会当日受付の際納入のこと。
【注意】 昼食・お茶代は含まないので、必要により各自持参のこと。
9. 参加申込 申込みは7月18日(火)までとし、地区担当リーダーが所定の用紙に参加者を取りまとめ、下記事務局にFAXで申込むこと。個人で申込む場合は電話での申込みも受付ける。申込み期日を厳守のこと。

※矢巾町マレットゴルフ協会事務局(事務局長 近江 庸次)

TEL/FAX 697-1370

第30回 矢巾町ゲートボール選手権大会

1. 目的 ゲートボール競技の技術力、競技力の向上、競技人口の拡大を図ることを目的とする。
2. 主催 矢巾町ゲートボール協会
3. 後援 NPO法人矢巾町体育協会
4. 期 日 平成29年7月9日(日) 午前8時30分 開会式
午前9時 競技開始
5. 会 場 国民保養センター付設ゲートボール場
6. 競技規定 (1) 日本ゲートボール連合規則を準用する。
及び方法 (2) 予選リーグ、決勝トーナメント方式とする。
7. 参加資格 矢巾町に住所もしくは職場を有する者。
小学校2年生以上であること。(保護者同伴に限り1年生も可)
8. チーム編成 (1) チームは監督(専任)、競技者5人以上8人以内とし、競技者のうち1人を主将とする。
(2) 監督は主将及び選手を兼ねることはできない。
(3) 小学生だけのチームの場合、監督は成人者とし、その監督は競技に参加することができない。
(4) 各チームは、審判員3名を帯同すること。
9. 参加料 1チーム 1,000円(当日、受付にて支払いのこと)
10. 参加申込 平成29年6月28日(水)～
所定の申込用紙に記入の上、矢巾町ゲートボール協会へ申し込むこと。
問い合わせ 事務局 米倉 清志 電話 019-697-4391
11. 抽 選 組み合わせ抽選は主催者で行う。
12. 表 彰 第1位から第3位までとし、3位決定戦は行わない。
13. その他 (1) 参加者は体調を整えて参加すること。
(2) 事故等について主催者は一切責任を負わないので、スポーツ傷害保険等に加入しておくこと。
(3) スティック、ゼッケン各自用意すること。
(4) 練習用ボールは、各自用意すること。

第47・48回 さわやか町民ペタンク大会

1. 目的 生涯スポーツとして生活に溶け込んだ軽スポーツ、レクリエーションスポーツの普及と体力・健康づくり、コミュニティ醸成を図ることを目的とする。
2. 主催 矢巾町ペタンク協会
3. 後援 NPO法人矢巾町体育協会
4. 期日 第47回 平成29年8月 6日(日)
第48回 平成29年9月17日(日)
5. 日程 午前9時 開会式
午前9時30分 競技開始
6. 会場 矢巾町ペタンク場
7. 参加資格 町内に居住する小学5年生以上であること。
8. 参加申込 当日、会場で受付します。
9. 競技規則 (1) 国際ペタンクプロヴァンサル連盟競技規則を準用する。
及び方法 (2) リーグトーナメント又はトーナメント方式とする。(当日決定)
10. 種目 トリプルスまたはダブルス(当日決定)
11. その他 スポーツの出来る服装で参加すること。
12. 問合せ先 小田 輝耕 電話638-0728

ペタンク 競技規則

1. コー ト 競技コートのはさは幅4 m以上、長さ15 mとする。
ただし、競技会場により幅、長さとも変更可能とする。
2. 用 具 ビュツト（目標球）
木製で、直径25 mm～35 mmの球とする。
ボール
金属製で直径7.05 cm～8.00 cm以下で、重量が650 g～800 g以内とする。
3. チーム編成 トリプルス（3対3）競技ボール 1人2個使用
またはダブルス（2対2）競技ボール 1人3個使用
4. 競技方法 ①試合前にメンバー表を提出する。キャプテントス（ジャンケン等）により、勝った方がビュツトを6 m～10 m以内に投げ、勝った方からビュツトになるべく近くなるようボールを投げて競技が開始となる。
②先攻後攻は、各チームの第一投目でビュツトに遠いチームより2投目を投球し、以降はビュツトに遠いチームが投げる。
③各チームより、ボールをすべて投げ終わった時点で1セットが終了する。
④得点は、負けたチームのビュツトに一番近いボールよりさらにビュツトに近いボール1個につき1点として計算する。
⑤得点は、11点としどちらか一方が11点を先取した時点でゲームは終了とする。

第36回 福祉チャリティー矢巾町民ゴルフ大会

1. 期 日 平成29年8月15日（火）
2. 集合場所 岩手ゴルフ倶楽部新山コースクラブハウス
8時スタート（30分前受付終了のこと）
3. 会 場 岩手ゴルフ倶楽部（新山コース）
4. 主 催 矢巾町民ゴルフ大会実行委員会（NPO法人矢巾町体育協会、矢巾町ゴルフ協会）
5. 後援・協賛 矢巾町、各事業所
6. 参加料 3,000円（プレー費用、食事代等は別途とし個人負担とする。）
(福祉チャリティー含む)
7. 参加資格 矢巾町に住所もしくは職場がある、または矢巾町出身者であること。
8. 連絡先 電話 697-4924 矢巾町ゴルフ協会（村松）
9. その他
 - ・参加者はゴルフの出来る服装で参加のこと。
 - ・用具等は各自持参のこと。

第62回矢巾町野球大会

- 1 主催 矢巾町野球協会
 - 2 期 日 平成29年8月20日(日)、8月27日(日)
(雨天予備日 平成29年9月3日(日))
 - 3 会 場 矢巾町総合グラウンド、広宮沢公園野球場、かっこうグラウンド
 - 4 競技規定
 - (1) 全日本軟式野球連盟オフィシャルルールを適用する。
 - (2) 試合球は、全軟連公認球とする。
 - (3) 試合はトーナメント方式で行い、7回戦とする。
 - (4) 決勝戦は、7回戦として延長は9回までとする。
 - (5) 決勝戦以外は、4回半もしくは5回以降7点差をもってコールドゲームとする。
 - (6) 勝敗が決しないときは、ポジションごと9名で抽選とする。
 - (7) 前の試合の4回裏終了時メンバー表3通を当該審判に提出してキャプテントスを行う。
 - (8) 背番号はフリーとするが、監督は30番、主将は10番とする。
 - (9) 選手はできる限り野球用ユニフォームを着用(同型、同色が好ましい)することとし、半ズボン、サンダル履き等野球競技にそぐわない服装の選手は、出場を認めないものとする。また、野球帽着用のない選手も同様とする。
 - (10) 判定に対する抗議は、一切認めない。
 - (11) ベンチは、組合せの若い方を1塁側とする。
 - (12) 塁審は、組合せ表の指示どおり必ず出ること。
 - (13) 選手変更は、メンバー表交換時まで認める。
 - 5 参加資格
 - (1) 第37回矢巾町民スポーツ大会開催要項総則7に準ずる。
 - (2) 平成14年4月1日以前に生まれた者。(女子選手出場可)
 - (3) 高校生については3人まで認める。ただし、投手と捕手の守備位置は認めない。
 - (4) チーム編成については原則として行政区ごととするが、単独出場が不可能な行政区は、近隣行政区(小学校区内)の複数合同出場も可能とする。
 - (5) 現住所が矢巾町にない場合において、以前に住民登録があった者(帰省選手)についての出場も認めるものとする。
 - 6 参加申込 平成29年7月19日(水)から平成29年7月26日(水)
午後5時までに、矢巾町民総合体育館へ申し込むこと。
 - 7 参加料 3,000円(代表者会議に徴収する)
 - 8 代表者会議 平成29年7月27日(木)午後7時
及び抽選会 矢巾町民総合体育館2階会議室
- * 雨天の場合の連絡先は、代表者会議において連絡する。

第15回マレットゴルフシニア大会

競 技 実 施 要 項

1. 主 催 矢巾町社会福祉協議会、矢巾町マレットゴルフ協会
2. 期 日 平成29年9月3日(日)
受 付 午前8時00分～20分
開会式 午前8時40分
スタート 午前9時00分
3. 会 場 室岡マレットゴルフ場
4. 参加資格 矢巾町の老人クラブ会員、または矢巾町に在住する年齢60歳以上の者。
5. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会競技規則並びに矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
(2) 競技は、2ラウンド、36ホール・ストロークプレー(パー144)とする。
(3) 組合せは男女混合とする。
(4) 競技スタートは各ホールから同時スタートとする。
(5) 1位のスコアが複数名の場合は、プレーオフにより優勝者を定める。
2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
6. 表 彰 表彰はすべて男女別にする。
1位、2位、3位、4位、5位、BB賞
7. 参 加 料 500円(昼食代を含まない)。大会当日受け付けの際納入のこと。
《注》参加料全額をチャリティー資金とし、社会福祉協議会を通じて共同募金に寄付する。
8. 参加申込 申込みは8月29日(火)午後5時までに、所定の申込用紙により社会福祉協議会に申込みすること。
【住所】 矢巾町南矢幅14-78 さわやかハウス内
矢巾町社会福祉協議会 TEL 611-2840
FAX 697-8967
(FAXで申込みされたときはその後電話で確認してください)

第38回 矢巾町剣道大会

1. 主催 矢巾町剣道協会
2. 後援 NPO法人矢巾町体育協会
3. 期日 平成30年1月21日（日）
午前9時開会式 9時30分競技開始
4. 会場 矢巾町民総合体育館
5. 競技規則
及び方法 (1) 全日本剣道連盟試合規定ならびに審判規定に準ずる。
(2) 団体戦のチーム編成は次のとおりとする。
スポーツ少年団対抗
男女混合 男5名 女5名とする。
(3) 個人戦は次のとおりとする。
小学生 低学年の部・高学年の部
中学生 男子の部・女子の部
(4) 団体戦においては延長なしの引き分けとする。
(5) 個人戦においては延長2分勝負の決するまで。
(6) 団体戦においての勝敗は勝数で決し、同数においては本数で決める。
6. 参加資格 矢巾町に住所のある小学生、中学生とする。
7. 参加申込 当日会場で受け付ける。
8. 事務局 川村 農夫 電話 090-3362-4788
9. 表彰 (1) 団体戦は優勝のみ表彰し、個人戦は第3位まで表彰する。
(2) 個人優勝にはメダルを授与する。
10. 抽選 事務局抽選とする。

第10回 矢巾町野球協会会長杯 開催要項

1. 主 催 矢巾町野球協会
2. 期 日 平成29年9月24日（日）
（予備日 10月15日（日） ※両日雨天の場合は中止）
3. 会 場 矢巾町総合グラウンド
4. 参加資格 矢巾町野球協会に加盟しているチーム、且つ平成29年度登録スポーツ少年団認定チームであること。
5. チーム編成 選手は小学校5年生以下（平成18年4月2日以降生まれ）とする。
6. 参加申込 所定の申込用紙に記入のうえ、平成29年9月16日（土）までに矢巾町民総合体育館へ提出のこと。
7. 抽 選 野球協会事務局による代理抽選を行い、参加チームへ通知する。
8. 参 加 料 大会運営における経費は、矢巾町野球協会で負担する。
9. 試合方法 (1) トーナメント方式とし、時間は7回戦100分試合とする。
(2) 試合終了予定時刻10分前には、新しいイニングには入らない。
(3) 4回10点差、5回7点差によるコールドゲームを適用する。
(4) 7回完了または規定時間経過時のイニングが終了しても同点の場合は、1イニングのみ特別延長戦を行い、同点の場合は抽選とする。
(5) 特別延長戦は、財全軟連特別規則による。（継続打順で、無死満塁で行う。）
10. 順位決定 (1) トーナメントの結果による。
(2) 3位決定戦も行う。
11. 適用規則 全軟連オフィシャルルールを適用する。
12. 使 用 球 全軟連公認球 ナガセケンコーC号ボールを使用する。
13. 表 彰 3位まで表彰する。また、個人賞の表彰も行う。
14. そ の 他 (1) 午前8時00分より、開会式を行うので、午前7時30分までにグラ

ウンドへ集合のこと。

- (2) 監督は、チームの引率を含めて全ての責任をもつこと。
- (3) 参加選手の傷害等については、主催者側では責任を負わないので、
スポーツ傷害保険等に加入のこと。

大会特別規則及び注意事項

1. ベンチサイドは、組合せ番号の若い方を1塁側、多い方を3塁側とする。
2. メンバー表は3通作成し、前の試合の4回終了後大会本部へ提出すること。
3. ベンチに入れるのは、監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・マネージャー1名、選手（人数制限なし）とする。
4. 監督の背番号は30番、コーチ29番・28番。
5. シートロックは行わない。
6. 次の打者はネクストバッターズサークルで片ひざを折って待機すること。
7. ベンチ前には、グローブ・ミット・バット・ボール・ヘルメット等を絶対に放置しないこと。
8. ファールボールを打った際は、各走者は元の塁へ必ず戻ること。
9. 危険防止上、打者・走者及びコーチは必ずヘルメットを着用すること。
10. 打者が監督のサインを見る時には、バッターボックスを外さないで、バッターボックスの中で見るよう気をつけること。
11. 審判員の判定には従うこと。但し、規則の適用を誤った場合はこの限りではない。
12. 相手側のプレーヤー及び審判員に対する汚い野次は絶対しないこと。
13. 試合中、攻守交代はスピーディーに行うこと。

第21回 矢巾町マレットゴルフヘルシー大会

1. 主催 矢巾町マレットゴルフ協会
2. 後援 矢巾町体育協会
3. 期 日 平成29年10月15日(日)
受 付 午前8時～20分
開会式 午前8時30分
スタート 午前9時
4. 会 場 室岡マレットゴルフ場
5. 参加資格 小学校5年生以上の者とし、会員以外の参加は自由とする。
6. 競技方法 (1) 日本マレットゴルフ協会競技規則並びに矢巾町マレットゴルフ協会ローカルルールによる。
(2) 競技は、2ラウンド、36ホールズ・ストロークプレー(パー144)とする。
(3) 組合せは男女混合とする。
(4) 競技スタートは各ホールから同時スタートとする。
(5) 1位のスコアが複数名の場合は、主催者の指定するホールにおけるプレーオフにより優勝者を決める。2位以下にタイが生じた場合は高齢者を上位とする。
7. 表 彰 表彰はすべて男女別にする。
(1) 1位、2位、3位、4位、5位
(2) 飛び賞(10位、15位、20位、以下5飛び)
(3) プービー賞
(4) 参加賞(上記の賞を受賞したものを除く全員)
(5) 平和賞 1ラウンド・2ラウンドとも同スコアで最少の者。
(6) ドラコン賞 1ラウンド目とする。
(7) ニアピン賞 1ラウンド目とする。
(8) ホールインワン賞 ホールインワンを達成した者全員。
8. 参加料 会員は500円、会員以外は1,000円、小・中学生は無料。
【注意】 昼食・飲物は含まないので、必要により各自持参のこと。
参加料は、大会当日受付の際納入のこと。
9. 参加申込 申込みは10月10日(火)までとし、地区担当リーダーが所定の用紙に参加者を取りまとめ、下記協会事務局にFAXして申込むこと。個人で申込む場合は電話での申込みも受け付ける。申込み期日を厳守のこと。

※ 矢巾町マレットゴルフ協会事務局(事務局長 近江 庸次
TEL/FAX 697-1370) **35**

矢巾町行政区対抗卓球大会

1. 主 催 矢巾町卓球協会
2. 期 日 平成29年11月19日（日） 午前9時30分 競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 競技規定 (1) 出場は、行政区単位とし、団体戦で行う。
(2) 試合は、現行の日本卓球ルールに準じて行い、11本5セットで3
セット先取とする。
(3) 試合球は、ニッタク白色プラスチック球40ミリを使用する。
(4) チームは、次の年齢及び性別区分の選手によって構成すること。
① 小学生（男女どちらでもよい） 1名
② 男子シングルス（年齢フリー） 1名
③ 女子シングルス（年齢フリー） 1名
④ 50才以上の男子又は40才以上女子 1名
⑤ 混合ダブルス（年齢フリー） 男女各1名
(5) 1複4単で3勝先取とする。
5. 参加資格 矢巾町に住所を有する者。
年齢は、試合当日を基準とする。
6. 参加料 1チーム 1,000円とする。
7. 参加申込 平成29年11月1日（水）～平成29年11月10日（金）までに、矢
巾町卓球協会事務局又は矢巾町民総合体育館（電話697-4646）に
所定の申込用紙に記入のうえ申し込むこと。
8. 組合せ 事務局で行う。
9. 事務局 野中 伸悦 電話 自宅 611-1127
職場 611-2541

第32回 矢巾町ボウリング大会

1. 目的 レジャーとして親しまれて来たボウリングも国民体育大会の正式種目として認められる等、競技種目として見直されて来た。
これを機会にボウリング競技の正しい理解と普及を図り、町民の健康づくり、体力づくりに資する事を目的とする。
2. 主催 矢巾町ボウリング協会
3. 後援 NPO法人矢巾町体育協会
4. 期日 平成29年11月12日（日） 午前9時30分開会
5. 会場 盛岡スターレーン（盛岡市中野）
電話 651-8123
6. 競技方法 (1) 競技規則は全日本ボウリング協会ルールに準ずる。
(2) アメリカン方式、スクラッチ3ゲーム、トータルピンによる。
7. 参加資格 町内に居住、又は勤務地を有し、ボウリングを愛好する者。
8. 参加料 1人 1,500円
9. 事務局 佐々木 忠道 電話 職場 697-2111
10. 申込方法 大会当日参加料を添えて午前9時30分までに会場にて申し込むこと。
(申込用紙は事務局にあります。)
11. 表彰 優勝～第3位、飛び賞、ブービー賞、ハイゲーム賞
なお、参加者全員に参加賞（記念品）を贈呈する。
12. その他 (1) スポーティな服装にすること。
(2) シューズは各自用意すること。
(3) 選手宣誓は事務局できめる。

平成29年度 矢巾町バドミントン大会

1. 主 催 矢巾町バドミントン協会
2. 期 日 平成29年12月16日(土)
午前9時15分開会式 9時30分競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 競技規定
及び方法 (1) 現行の日本バドミントン協会競技規則を準用する。
参加人数により得点制限をする場合もある。
(2) 試合方法は予選リーグ及び決勝トーナメント方式とする。但し、
参加人数により変更することがある。
(3) 種目はダブルス、区分は次のとおりとする。
① 1部(上級者) 男子の部 女子の部
② 2部(中級者) 男子の部 女子の部
③ 3部(初級者) 男子の部 女子の部
④ 4部(初心者) 小学生以下
(4) 区分の判断基準は、原則として次のとおりとする。
・一般は県大会、盛岡市民大会のランクに準ずる。
・県高総体ベスト8以内のものは、1部。
・県中総体個人戦出場者は3部以上、3位以内は2部以上から。
・1部、2部の男女混合ペアは、原則として男子の部に出場。
5. 参加資格 矢巾町民及び町内の職場・学校・団体・クラブ等に属する者。その他会長が認めるもの。
6. 参加料 一 般 ・ ・ ・ 1人1000円
中学生 ・ ・ ・ 1人 500円
小学生 ・ ・ ・ 1人 300円
7. 参加申込 平成29年11月28日(火)～平成29年12月8日(金)までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。
(電話 697-4646・FAX697-4907)
8. 表 彰 各種目とも、第3位まで表彰する。
9. 抽 選 組み合わせ抽選は、協会事務局で行う。
10. 事務局 沼田 光徳 電話 611-2707 (役場内)

第51回 矢巾町卓球選手権大会
第39回 矢巾町中高年卓球大会

1. 主 催 矢巾町卓球協会
2. 期 日 平成30年2月4日（日）午前9時開会式、9時30分競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 中高年大会
競技規則 (1) 現行の日本卓球協会のルールを準用する。
及び方法 (2) 試合球は、ニッタク白色40ミリと使用する。
(3) 試合は、11本5セットマッチ、3セット先取とする。
(4) 競技は、団体戦と個人戦とし、区分は次のとおりとする。
①団体戦（行政区は問わない。）
40歳以上の3複とする。
ただし、チーム内に1人以上女性が入ること。
②個人戦
40歳以上 男子の部
40歳以上 女子の部
50歳以上 男子の部
50歳以上 女子の部
60歳以上 男子の部
60歳以上 女子の部
70歳以上 男子の部
70歳以上 女子の部
(5) 審判は対戦チームで行う。
(6) オーダーは、対戦チームで交換し確認の上試合を行う。
5. 選 手 権 (1) 現行の日本卓球協会のルールを準用する。
(2) 試合球は、ニッタク白色プラスチック球40ミリを使用する。

- (3) 試合は、11本5セットマッチ、3セット先取とする。
- (4) 競技は、団体戦と個人戦とし、区分は次のとおりとする。

団体戦 ① 男子の部 5単

② 女子の部 5単

個人戦 ① 小学生男子の部

② 小学生女子の部

③ 中学生男子の部 (制限なし)

④ 中学生女子の部 (制限なし)

⑤ 一般男子の部

⑥ 一般女子の部

(5) 審判は、小学生以外は対戦チームあるいは敗者が行う。

(6) オーダーは、対戦チームで交換し確認の上試合を行う。

6. 参加資格 (1) 矢巾町に住所もしくは職場を有する者、又は矢巾町内のクラブに所属している者。

(2) 年齢は試合当日を基準日とする。

7. 参加料 1人500円とする。ただし、小学生・中学生は無料とする。

8. 参加申込 平成30年1月9日(火)～平成30年1月26日(金)までに矢巾町民総合体育館(697-4646)に申し込むこと。

9. 事務局 野中 伸悦 電話 自宅 611-1127
職場 611-2541

10. 表彰 優勝、準優勝を表彰する。ただし、小・中学生の部は第3位まで表彰する。

11. 組合せ 事務局にて行う。

平成29年度 矢巾町チーム対抗バドミントン大会

1. 主 催 矢巾町バドミントン協会
2. 期 日 平成30年3月4日(日)
午前9時15分開会式 9時30分競技開始
3. 会 場 矢巾町民総合体育館
4. 競技規定 (1) 現行の日本バドミントン協会競技規則に準じて行うが、21点3セット及び方法
トマッチとして、セッティングは行わない。
(2) 試合方法は、予選リーグ及び決勝トーナメント方式とし、予選リーグは勝敗が決しても最後まで行う。ただし、参加人数により変更することがある。
(3) 相互審判とする。
(4) 試合の区分及び方法は、次のとおりとする。
 - ・区分
オープンの部
シニアの部(当該年度の4月1日時点で参加者全員が満40歳以上であること)
 - ・試合方法
 - ① 女子ダブルス
 - ② 男子ダブルス
 - ③ 混合ダブルス

*重複不可のため最低でも男子3人、女子3人の参加が必要。
5. 参加資格 矢巾町民及び町内の職場・学校・クラブ等に属する者で構成するチーム。
その他会長が認めるチーム。
6. 参加料 1チーム 3,000円
7. 参加申込 平成30年2月20日(火)～平成30年2月28日(水)までに矢巾町民総合体育館に申し込むこと。(電話 697-4646 FAX697-4907)
8. 表 彰 各部ともに第3位まで表彰する。
9. 抽 選 組合せ抽選は、バドミントン協会事務局で行う。
10. 事務局 沼田 光徳 電話 611-2707(役場内)

第14回 矢巾町スキーチャレンジカップ大会

1. ねらい 閉じこもりがちな冬季間における基礎体力の向上と、大会全般を通じて忘れがちな自然環境の恵みや雄大さを肌で感じてもらい、参加者が個人力で完走することによって得られる達成感により、自己の再発見のヒントとなり得る機会を提供することを目的とします。
2. 主催 矢巾町スキー協会
3. 協力 矢巾町教育委員会・NPO法人矢巾町体育協会・岩手高原スノーパーク・協賛団体
4. 期日 平成30年3月上旬
5. 会場 岩手高原スノーパーク
6. 参加資格 矢巾町在住で、プルークボーゲン（ハの字）以上ができる方
7. 内容（種目） ジャイアントスラローム（制限滑走） 但し、小学生程度の設定
8. 日程（タイムスケジュールでは時間厳守）

8:30～8:50	9:10～9:25	9:30～9:50	10:00～		14:30～
受付 (ゼッケン・ 参加賞配布)	開会式	インスペクション (コース下見)	競技開始 競技開始 (コースで応援)	昼食 (各自)	閉会式及び表彰 解散

9. 組別 平成30年1月1日現在において次の区分とし各部先着20名までとします。
 - (1) 小学校3～4年の部 (3) 中学校の部 (人数により一般の部へ編入も有り)
 - (2) 小学校5～6年の部 (4) 一般の部 (高校生以上や同伴父兄も歓迎)
10. 参加料 小学生 300円 中学生以上 500円 (リフト代・昼食代別)
11. 申込先 平成30年2月23日(金)までに矢巾町体育館窓口へ参加料を添えお申込下さい。(時間8:30～20:30 月曜及び休館日を除く)
12. 問合せ 矢巾町スキーチャレンジカップ実行委員
昆 亮仁 TEL090-2028-8645
13. 注意事項 (1) 天候その他の事由で中止することがありますが、その場合参加料は返金いたしません。
(2) けがについての応急処置は行いますが、それ以上の責任は負いかねます。スポーツ保険への加入をお勧めますし、保険証等の持参をお願いします。
(スポーツ保険の加入は、申込時にでもご相談下さい)

第69回岩手県民体育大会期日及び会場

第37回矢巾町民スポーツ大会統一申込用紙

第37回矢巾町民スポーツ大会得点集計表

「いつでも・どこでも・いつまでも」

ひとり^{いち}ースポーツを目指そう！

NPO法人矢巾町体育協会
矢巾町教育委員会

〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅13-118

電話(019)697-4646 FAX(019)697-4907

e-mail y-taikyou@diary.ocn.ne.jp 有線3380

ホームページ <http://yahabataikyou.net>

